

葛葉川ふるさと峡谷だより

2025年

12月号

# くずは

## 今月の話題

### 「チュウゴクアミガサハゴロモの産卵痕」

小型の蛾やセミのような形に見える、チョコレート色をした「チュウゴクアミガサハゴロモ」(体長13~14mm)という昆虫が、今、関東地方で爆発的に増えています。葛葉緑地でも、今年(2025年)6月22日に初めて確認されて以来、しそっちゅう目に付くようになり、10月14日には何と!我が家の家の中でも見つかりました。日本には元々アミガサハゴロモという、在来種がいるのですが、この在来種は平地から山地の雑木林で見られ、主にカシ類の葉の上で生活していて、ヒトの生活に関わりはありません。

植物調査の折、チュウゴクアミガサハゴロモが産卵したと思われる痕がクスノキ、サツキ、サンショウ、コブシ、ウメ、ケヤキ、コクサギ、ロウバイ、ツリバナ、サルナシ、コヒガンザクラ、ハンカチノキ、クロモジ、シロダモなど多数の植物から見つかり、きわめて広範囲の樹種を食害(幼虫、成虫とともに針状の口を植物体に差し込み樹液を吸う)することが分かりました。

この虫はカメムシ目ハゴロモ科の昆虫で、その名の通り中国原産で、1977年に中国山東省から新種として記載されました。その後2010年に韓国において初めて国外での繁殖が確認されました。日本では2015年に侵入が確認され、2024年には本州(群馬、茨城、埼玉、千葉、東京、神奈川、富山、静岡、愛知、奈良、京都、大阪、兵庫、和歌山、岡山、広島)、四国(徳島、高知)、



チュウゴクアミガサハゴロモと思われる産卵痕



チュウゴクアミガサハゴロモ(成虫)

九州(熊本)で確認されています。なお、2018年にはトルコと南フランス、2021年にはドイツで、2022年にはイタリアのトスカーナやロシア西部のソチでも見つかっているそうです。侵入経路は、卵が産み付けられた苗木などを移植すること、一旦侵入してしまってからは、成虫が飛んで移動することで周辺に広がっていくようです。

今、インターネットで「チュウゴクアミガサハゴロモ」と検索すると、神奈川県農業技術センター、埼玉県病害虫防除所、富山県中央植物園など多くの公的機関から、注意の呼びかけがヒットします。特に、ブルーベリー・リンゴ、柑橘類などに、今後甚大な農業被害が見られるのではないかと言われていて、先に侵入した韓国では、樹木の枝への吸汁、産卵による枝の枯死、そして排泄物によるすす病の誘発など、ブルーベリーなどに深刻な被害をもたらしているということです。現在までのところ、この昆虫だけを対象とした登録農薬がないため、成虫や幼虫を見つけ次第捕殺する、また

# くずはの家 行事案内

昼の行事: 小学2年生以下は保護者同伴

日 時	テーマ・講 師	対象・定員	受付開始
12月13日(土) 9:30~11:30	落ち葉の中でスラックライン えのきの会自然遊び分科会・くずはの広場指導員	小学生以上20名 保険代50円	12月2日 受付終了
1月10日(土) 9:00~12:00	水辺の野鳥観察～小田原漁港周辺～ 集合解散 JR早川駅 えのきの会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上20名 (小学生は保護者同伴) 保険代50円	12月16日
1月11日(日) 9:30~12:00	森のおしごと体験 協力: くずはの家ボランティアの会	小学生以上の 親子5組 保険代50円	12月16日
1月24日(土) 9:30~11:30	冬の野鳥観察 えのきの会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上20名	1月4日
2月8日(日) 9:30~10:30	ミニ野鳥観察会 えのきの会野鳥分科会・くずはの広場指導員	小学生以上20名	1月4日

は産卵痕を見つけ、枝を切断して卵を駆除するなど、逐次、手作業による防除しか無いようです。

しかし、資料を集めるためネット検索をしていた際、ハゴロモ類に寄生する「ハゴロモヤドリガ」という蛾がいることが分かりました。ネット記事にはチュウゴクアミガサハゴロモに寄生するとは出ていなかったのですが、同じような大きさのベッコウハゴロモに寄生している写真がありました。まだチュウゴクアミガサハゴロモは侵入してきたばかりなので、寄生の対象とはなっていないようですが、今後はこの蛾に寄生されるものも増えてきて、爆発的な増殖は下火になるのではないでしょうか。

文: くずはの広場所長 高橋孝洋

\*\*\*\*\*

## くずはの家のボランティア活動

### 11月の活動

定例会: 竹材の採取と、クリスマスリース用のヒムロスギの準備、落ち葉掃きをしました。

11月3日に、秦野市の功労者として市長より感謝状をいただきました。ボランティアの会発足から24年、タネをまき、木を植え、草刈りや落ち葉掃き、薪作りや散策路の整備、遠足や工芸スクールへの対応など、息の長い活動で、くずはの家をずっと支えてくださっています。活動後にみんなでお祝い会をしました。



花壇の会: 草取りや枯れた花を切って片づけました。今年も野菊がきれいに咲きました。

とんぼのせせらぎ: せせらぎの落ち葉を取り除き、繁茂しすぎたセキショウを除去しました。

### ☆これからの活動

定例会: 12/18(木)、1/11(日)、1/22(木)

花壇の会: 1/8(木)

とんぼのせせらぎ: 12月はお休み。1/29(木)

### 行事へのお申し込み・お問い合わせは

電話・FAX・メールで

TEL & FAX 0463(84)7874

E-mail: kuzuhaike@city.hadano.kanagawa.jp

### 12月の休館日

1日、8日、15日、22日、29~31日

### 1月の休館日

1~3日、5日、13日、

14日、19日、26日

くずはの家HPはこちらから→

ホームページ メールアドレス



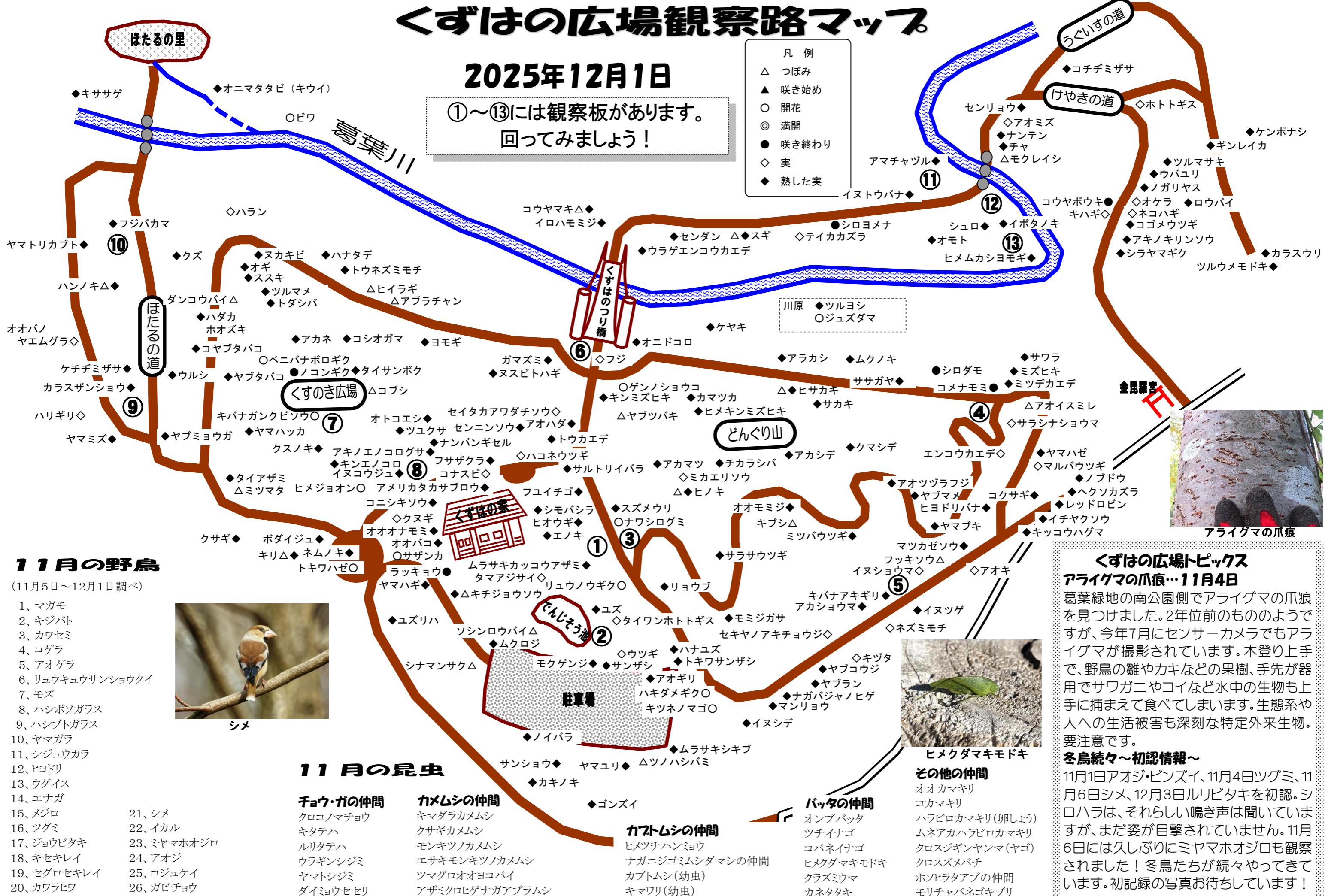
秦野ガス・ネイチャーパークくずは

# くずはの広場観察路マップ

2025年12月1日

①～⑬には観察板があります。  
回ってみましょう！

- 凡 例
- △ つぼみ
  - ▲ 咲き始め
  - 開花
  - ◎ 満開
  - 咲き終わり
  - ◇ 実
  - ◆ 熟した実



## 11月の野鳥

(11月5日～12月1日調べ)

1. マガモ
2. キジバト
3. カワセミ
4. コゲラ
5. アオゲラ
6. リュウキュウサンショウクイ
7. モズ
8. ハシボソガラス
9. ハシブトガラス
10. ヤマガラ
11. シジュウカラ
12. ヒヨドリ
13. ウゲイス
14. エナガ
15. メジロ
16. ツグミ
17. ジョウビタキ
18. キセキレイ
19. セグロセキレイ
20. カワラヒワ



シメ

## 11月の昆虫

### チョウ・ガの仲間

21. シメ
22. イカル
23. ミヤマホオジロ
24. アオジ
25. コジュケイ
26. ガビチョウ

### カメムシの仲間

- クロコノマチョウ  
キタテハ  
ルリタテハ  
アオジ  
ウラギンシジミ  
ヤマトシジミ  
ツマグロオオヨコバイ  
アザミクロヒゲナガアブラムシ

### カブトムシの仲間

- ヒメツチハンミョウ  
ナガニジゴミムシダマシの仲間  
カブトムシ(幼虫)  
キマワリ(幼虫)

### バッタの仲間

- オノブバッタ  
ツチイナゴ  
コバネイナゴ  
ヒメクダマキモドキ  
クラズミウマ  
カネタタキ

## くずはの広場トピックス アライグマの爪痕…11月4日

葛葉緑地の南公園側でアライグマの爪痕を見つけました。2年位前のものですが、今年7月にセンサーネットでもアライグマが撮影されています。木登り上手で、野鳥の雛やカキなどの果樹、手先が器用でサワガニやコイなど水中の生物も上手に捕まえて食べてしまっています。生態系や人への生活被害も深刻な特定外来生物。要注意です。

## 冬鳥続々～初認情報～

11月1日アオジ・ビンズイ、11月4日ツグミ、11月6日シメ、12月3日ルリビタキを初認。シロハラは、それらしい鳴き声は聞いていますが、まだ姿が目撃されていません。11月6日には久しぶりにミヤマホオジロも観察されました！冬鳥たちが続々やってきています。初記録の写真お待ちしています！



アライグマの爪痕